

《 第 153 回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 》

- 1 開催年月日 2024 年 1 月 12 日(金)17:30 より
- 2 開催場所 沼津市寿町 8-28 メディアプラザ 1F 会議室
- 3 委員出席
- |            |  |
|------------|--|
| 委員総数       | 6 名                                      |
| 出席委員数      | 5 名                                      |
| 出席委員氏名     | 大川 皓平<br>井上 純代<br>杉本 万千<br>林 伸晃<br>小野 大輔 |
| 欠席委員氏名     | 保坂 典子                                    |
| 放送事業者側出席者名 | 田中 誠<br>植田 航平<br>飯塚 沙綾                   |

#### 4 議題

聴取番組名「School Voice」

2024年1月10日(水)20:30~20:59 放送

#### 5 審議内容

(事業者側:田中)定刻になりましたので第153回番組審議会を開催致します。

本日、ご審議頂く番組は、1月10日(水)に放送しました「School Voice」になります。よろしくお願い致します。

(番組聴取)

(大川委員長) それでは、皆さんのご意見をお伺いしたいと思います。井上委員から意見・感想をお願いします。

(井上委員) 日大三島高校の放送部が、実力のある部と知っていました。最初は5人いるせいか、聴き取り難かった半面、後半は〇〇さんと名前指名していたので、分かりやすかったです。放送部の合宿で何をするのか興味がありましたが、実際、合宿の内容について話がなかったので、合宿の内容について紹介してくれると良かったです。今回は、女子生徒5人でしたら、毎回、同じメンバーで行っていますでしょうか。

(事業者側:植田)必ずメンバー固定では無く、今回、女子生徒のみでしたが、毎回毎回入れ替わりで行っています。男子生徒と女子生徒の回や、男子生徒のみの回があります。

(井上委員) 今回は、合宿の思い出を雑談する内容でしたが、今までの放送はどのような事をテーマにされていましたでしょうか。

(事業者側:植田)今回は合宿所で収録したので、合宿がテーマにしていますが、いま勉強している事や何のために勉強しているのか、将来の夢をテーマにすることがあり、万人受けのテーマの回があります。この番組が人気かどうかは、聴取率を取っていないのでデータはありませんが、同世代の高校生たちの口コミで広がっています。

(大川委員長) 誰に向けて発信している番組がよく分かりませんでした。

(杉本委員) 楽しそうに話をしている感想でした。合宿の持ち物について話をしていましたが、実際に持ち物を使って何するのという話になると思っていました。ただの思い出話で終わったので、合宿の内容について聴きたかったです。出演された生徒のみんなが、話したい想いが伝わってきました。マイクの配置が気になりました。5人がどう並んで収録していたのか気になりました。途中から一人ずつ指名していったので、聴きやすかったです。

(林委員) 割と、聞き入ってしまう内容だと思います。合宿で何やっているのか、普通に聞きたがっている事があると思います。フリートークで行き当たりばったり感があったと思いますので、おおまかな台本のようなものがあつた方がいいと思いました。

(小野委員) 出演者の友人、知人だったら素直に聴けると思いますが、この番組のダークネット層がどこにあるのか、よく分かりませんでした。フリートークとはいえ、順序やストーリーをある程度決めて話していれば、聴きやすかったと思います。

(大川委員長) 番組の取り組みはいいと思います。30分聴いた時に何も残っていない感じがありました。テーマを言っていたが、テーマに沿っていなかったため、おおまかなストーリーがあった方がいいと思います。放送部の合宿の内容に興味があったが、完全な肩透かしをくらって終わりました。意識を持ってコーナーを作っていた方がいいと思います。

(事業者側:田中)本題に入るまでの前置きが長いと思いました。マイクの位置関係もあり、5人の中で聴き取りやすかった生徒と聴き取り難かった生徒がいたと思います。最初BGMが入っていましたが、本題に入る際にBGMを切っていたので、誰がどんな思い出があるかよく分かりました。ストーリー性とか台本等、ベースになるものがあればいいと思いました。

(事業者側:植田)制作サイドからすると、5人出演は多いと思います。今回、初めて聴いたりリスナーにとって、私だれだれですと紹介を聞いてしまうと今、誰が話しているか分からなくなると思います。2~3人が最大だと思います。毎回初めて聴く人への配慮が必要だと思います。生徒個々のアナウンス能力が高く、素質があるため、30分の番組枠の中で、作品を聴いてもらうのがいいと思います。

(林委員) 是非、部活の中で聴きあって、反省会(意見交換)を行えば、ブラッシュアップにつながると思います。

(杉本委員) 今度、ぜひ男子生徒の出演回を聴きたいと思います。

(事業者側:植田)毎週更新の番組で、意欲的に取り組んでいるので、また機会がありましたら、聴いてほしいと思います。この番組を始めるにあたり、進行表を渡しています。進行表に沿ってしてもらえれば、よりいいものができると思います。

(井上委員) 生徒2~3人がトークした後に、同じ生徒がアナウンス風に話す内容にすると、ギャップが聴けていいと思います。

(事業者側:植田)今回はずっとトークする内容でしたが、今まで録音機を持ってテーマに沿って該当インタビューを行った回があります。今回はトークのみの内容になってしまいましたが、もうちょっとメリハリのある内容にしていきたいと思います。せっかく自分たちが取り組んでいる事があるので、成果を披露するコンテンツにしてもいいと思います。いろいろ改善の余地があると思います。一方で、ここまで毎週意欲的に取り組んでいるので、やる気を出すようにしていくように工夫していきたいと思います。幅広いリスナーに聴いてもらえるような内容にしていけるように、顧問の先生に話しができればと思います。

## 6 審議会での意見についてとった措置について

各委員から頂いた意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作りをする検討材料とします。

## 7 審議会の内容の公表

公表の方法 自社ホームページにて公表

([https://www.coast-fm.com/aboutcompany\\_council.html](https://www.coast-fm.com/aboutcompany_council.html))

公表内容 番組審議会議事録

公表年月日 2024年1月17日

## 8 その他の参考事項

次回番組審議会は、2024年3月8日(金)17:30より開催

以上